

桜中だより

長崎市立
桜馬場中学校

校長 大塚 潤

親子が向き合うチャンス

将来の夢や親の願いなど

2学期も今日で終わります。寒々も本格的になってきました。なぜ、インフルエンザ・コロナ・ノロウイルスなど、感染症に十分注意しましょう。空気も乾燥していますから、加湿と換気を心がけて健康を維持しましょう。

3年生の面接練習、みんなよく頑張っていますね。練習後のコメントに「こりと笑う一人一人の表情に癒やされます。面接が苦手でも、一生懸命さには心を打たれます。自分

分を表現する機会です。面接官と誠実にやりとりしてくださいね。きつと石井先生や林先生、大浦先生は、入学の頃から3年間であんな成長したかを思い、そのことを心から喜んでいと思います。



アンサンブルコンテスト、頑張って

年が明けたらいいよ本番です。プレッシャーに負けそうになったり、時間が足りなくて焦ったりしていませんか。焦りは禁物。入試日の前日まで時間はまだあります。前日に取り組んだ問題が本番で出題されたこともあるのですよ。

1・2年生も授業に本気で参加し、3年生のように力をつけてください。

新型コロナウイルス対策のために、3年生の長きにわたり、尽力くださっている医療従事者の皆さんをはじめ、ライフラインを維持していただいている全ての方々にこの場をお借りして感謝を申し上げます。

さて、年末やお正月は家族団らんの時間が十分にありません。普段より少し内容を深めて、将来のことについてじっくりと親子で話し合ったり、普段の日常会話ではなかなか時間がなくて言いにくい親からのメッセージを送ったりしてみてもいいでしょうか。きつと子ど

も達はその言葉を待っています。

また、家の手伝いをしっかりとさせて、家族の一員としての役割を与えてください。3年生も受験生だからといってちやほやするのは禁物です。勉強は時間を惜しんで集中してこそ効果が上がります。

「冬休みの生活心得」を生徒に配布しております。必ず保護者も目を通してください。

無事故で有意義な冬休みでありますように。

私が学級担任だった頃の苦い思い出

3年生は、推薦委員会・願書書きも終わって、いよいよ追い込みの冬休み。次の出来事は、私が五島のある学校で3年担任を受け持っていたときの三者面談の場面。

母親は普通科に進学させたいのだが、本人は県外の農業高校に行きたいと言う。担任の目の前で親子げんかが始まった。彼は、投げやりに「バイクで通えるから・・・」というのだが・・・担任は間に入るが、けんかは収まらない。母親が父親を呼び出す。父親が到着すると、母親は帰ってしまう。父親は有無を言わず、「家で相談して明日返事します。」と言って息子を連れて帰った。

翌日、「普通科に決めました」との返事。「はい。わかりました。」と担任。家庭でどんな話し合いがあったのか、あるいはなかったのかわからず、校長や他の教師にも報告されず、一件落着。でも、担任としてなんとなく納得できない。一人の生徒の進路がこんなふう決定していいものだろうか。生徒・担任の「心」はくすぶったまま。

この時期、受験生は、気持ちが不安定になりがち。受験生だからと言って、ちやほやすする必要はない。しかし、将来の展望も含めた「進路」についてじっくり話し合っていたいただきたい。3年生、全員で第一志望合格を果たそうぞ。

表彰伝達

- ◆第29回ルーセントカップ争奪選手権大会（ソフトテニス） 一般男子Cの部
準優勝
- ◆第17回雲仙カップ中学生バスケットボール大会
2位パート 優勝 男子バスケットボール
- ◆第41回南部地区中学生女子ソフトテニス大会
第3位
- ◆長崎県中学校弓道新人選手権大会
第3位
- ◆長崎市中学校総合体育大会新人大会
優勝 女子バスケットボール
- ◆第36回ながさき 若い芽 コンサート オーデション 中学生ピアノ部門
優良賞

終業式校長講話

2学期の始業式にこんな話をしました。『行事』『部活』『授業』『進路選択』に、打ち込み、粘り、欲を出す4か月間にしよう。』

2学期は、合唱コンクール、駅伝、修学旅行、と大きな行事がたくさんあり、『感動・感激・感謝』でいっぱいになりました。励まし合い、支え合い、高め合い、認め合い、自分のためだけでなく、学級のため、学校のため、地域のために、人の役に立つことができる君たちは素晴らしいです。

2学期は、合唱コンクール、駅伝、修学旅行、と大きな行事がたくさんあり、『感動・感激・感謝』でいっぱいになりました。励まし合い、支え合い、高め合い、認め合い、自分のためだけでなく、学級のため、学校のため、地域のために、人の役に立つことができる君たちは素晴らしいです。

2学期は、合唱コンクール、駅伝、修学旅行、と大きな行事がたくさんあり、『感動・感激・感謝』でいっぱいになりました。励まし合い、支え合い、高め合い、認め合い、自分のためだけでなく、学級のため、学校のため、地域のために、人の役に立つことができる君たちは素晴らしいです。



した。疲れが吹き飛ばさず嬉しくなります。勇気ある一言が、相手も自分も幸せにしてくれます。

その一言

その一言で励まされその一言で夢を持ちその一言で腹が立ちその一言でがっかりしその一言で泣かされるほんのわずかな一言が不思議に大きな力を持つほんのちよつとの一言で

高橋系吾さんという方の、一言の重みを感じる詩です。『がんばろう。おはよう。こんにちは。ありがとう。お疲れ様。』の一言も、励まされる一言、元気になる一言です。一人一人の一言が、今の桜中をつくっていった2学期でした。

した」とおっしゃってくださった。その学校は、礼儀正しく、ボランティア活動が盛んで、挨拶が素晴らしいと有名な学校です。その校長先生にほめていただき、とても嬉しく思いました。また、就職の求人が大量で多い学校としても有名です。

でも、どこでも、誰でも、挨拶できること、身の回りの整理整頓ができること、忘れ物をしないこと、課題を提出すること、遅刻しないこと。約束を守れること、これらがしっかりとできることが、高校3年間で鍛えるんです。と話されました。

この私たちが大事にしている6つのことはこの校長先生が話したことに通じる、企業が、社会が求めている人間でもあるわけですから、言い換えると、校中の教育目標「国際社会に生きるよき日本人」にもつながることなんです。

明日から冬休みに入ります。3年生の諸君、この冬休みは、君たちにとって苦しい冬休みになることだと思います。ですが、闇は夜明け前が一番濃いです。『明けぬ夜はない 報われない努力はない』。夜明け前の深い闇の中で、やがて来る夜明けを信じてひたすら努力しましょう。それでは全校生徒の皆さん、来年在、皆さんにとって素晴らしい年になることを祈りつつ、終業式のお話を終わりにします。よいお年を。

左は、本校のホームページのQRコードです。本校のHPでは、学校の様子など、多くの情報を配信しています。ぜひ、アクセスしてみてください。

12/22現在でのアクセス数
22,685(22,439) ()は12/15現在



4人の子と主と人と私

何もないけど

それでいい

数年前、日本ロイヤル会賞を取った三行詩です。それぞれの家族それぞれのお正月、良いお年をお迎えください。